

畑の天気 4月

☀️15日 ☔️4日 ☁️11日

最高気温 33℃

平均気温 26℃

うたきの杜たより

第4号

2026.05.14

～ヘナの紹介～

住所:石垣市平得地底1032-2

早朝の爽やかな風に乗って、ヘナ畑にはあま〜い香りが漂っています。思わず杜の中に咲くオレンジ色のマーニ(クロツグ)の花を探してしまいます。梅雨時ならではの光景です。5月4日、島も梅雨入りしました。

今回は、ヘナについて少しお伝えします。

ヘナは天然の髪染めで、白髪をやさしいオレンジ色に染めます。さらにインディゴ(藍)を重ね染めすることで、ブラウンから黒色へと落ち着いた艶のある髪になります。

ヘナが注目される理由は、染めるだけではなく、髪にハリやコシ、艶を与えてくれることです。昨年も「使い心地がいい」「身体が整う感じがする」といった嬉しい感想をたくさん頂きました。

インド育ちのヘナですが、日本では琉球列島が北限のようです。冬の北風や長雨には弱く、15℃を割る寒い季節には葉を落としながらじっと耐えています。そして春の太陽を浴びると一気に元気になり、梅雨時の今、目を見張るような成長の季節を迎えています。

そんな中、5月から収穫が始まりました。冬の枝を切り戻しながら、1枝ずつ刈り取っていきます。北風に吹かれた木と、風が当たらない所で育った木では、枝ぶりや葉の付き方も違います。

収穫したヘナは乾燥させ、葉だけを選別します。黙々と小枝を取り除く時間は、不思議と思考が静かになり、葉っぱと対話しているような感覚になります。私にとっては、どこか祈りに似たような時間です。

これから夏に向けて、ヘナもインディゴも収穫と加工の季節、繁忙期が続きます。早朝と夕方、杜から吹く涼しい風を感じながら働き、充実した気持ちで帰路につく毎日です。



かわいい生葉



うたき 御嶽に咲くマーニ (クロツグ)



地域のトピックス

第50回青少年健全育成大運動会

子どもからお年寄りまで村のみんなが参加。復帰前から行われています。



『真栄里小唄』を円になって踊っている。

車いす、杖のおばあも一緒におどっているよ！

作詞・作曲・作舞すべて村の人で作り上げたもの。

子ども綱引きの様子→



今回のヘナは枝が自由にのびていて、おてんば娘のようななあっと思いながら刈取りしています。

エリナ



撮影：2月上旬→5月上旬

ヘナの成長過程



刈取った後のヘナは、腰ぐらゐの高さだよ...

